

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			1名もしくは2名の個別支援の為十分なスペースであるが、中高生等体格が大きい児童にとってはもう少し広いスペースが確保できる様、配置転換等検討している。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		階段部分には手すりを設置している。現在は車いす利用者はいないが、今後あった場合にはスタッフの対応を検討していく必要がある。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			実施後に集計し、各職員に共有後、必要に応じて改善を行っている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページで公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		評価は行っていないが、他事業所や相談員の方との情報交換は行っている。
適切な支援の提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			指導内容の変更がある度に研修を行い、職員の指導向上を目指している。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			毎回指導の前に打ち合わせを行い、指導終了時には振り返りを行い、次回の指導内容の確認を行っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			利用者の習熟度に合わせて、適宜プログラムの変更等を行っている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○		個々の課題内容により指導を行っている為、平日、休日に分けてはいない。
	14	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			支援開始前に、担当職員の確認をし指導内容の打ち合わせを行っている。
	15	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			終了時には、指導の振り返りを行い、個人記録を残し、指導者間の情報共有を行っている。
	16	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			職員間で記録の漏れがないかの確認を必ず行い、内容について検証している。
	17	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			基本的に6か月ごとにモニタリングを行い、必要に応じてその都度行っている。
	18	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○			
	19	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			サービス担当者会議には基本的には責任者が参加している。会議がない場合には電話で責任者が話し合いを行っている。

関係機関や保護者との連携	20	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか		○		送迎業務を行っていないこともあり、学校との情報共有は行っていない。保護者の方を通して学校での様子を把握するようにしている。
	21	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		児童発達支援事業所などにパンフレットを設置するなど、情報を発信し共有するようにしている。
	22	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			障害福祉サービス事業所移行が考えられる利用者についての支援内容の情報共有をしている。
	23	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			提携医療機関の医師による研修を受けている。
	24	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		個別の運動指導のみの為、そういう場での活動は難しい。
	25	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○		現在は参加できない状況だが、今後はできるだけ参加できるように検討していきたい。
	26	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			毎回の指導後に保護者の方に、指導内容や様子なども伝えている。保護者の方からも、家庭や学校での様子や指導内容の要望等を伺い、共通理解できるようにしている。
	27	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			
	28	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
保護者への説明責任等	29	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			保護者の送迎時や電話等で相談を受けることもあり、その都度対応している。
	30	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		個別対応の為、保護者会などは開催していないが、送迎時には保護者同士で話している様子が見られる。
	31	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	32	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○		事業所の会報発行していないが、法人全体の会報は出しており、ホームページでも情報発信している。

	33	個人情報に十分注意しているか	○			
	34	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	35	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	個別の運動指導の為、行事等は行っていない。
	36	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			BCPを策定して、緊急時に対応できるように準備している。
	37	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年2回避難訓練を行い、実施した時期や内容がわかる様に、利用者が見える場所に掲示をしている。
非常時等の対応	38	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			定期的に確認を行っている。
	39	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			
	40	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			